

令和 5 年度

(令和 5 年 1 月 1 日から令和 5 年 12 月 31 日まで)

事業報告

公益財団法人 新日本先進医療研究財団

第1 事業の状況

今年度の事業は、がん及び生活習慣病に関する先進医療研究分野に関する研究者及び研究機関に対して助成金を贈呈する為、令和5年度第9回助成金応募を7月より行い、同年12月に26名の受賞者を決定した。なお、今年度は「がん」に関する研究、助成金額を1件あたり100万円～200万円、総額3,000万円20名程度の予定だったが、今年度は、同点数の申請者が多くかなり拮抗した状況の為、予定助成金額を400万円増額し、昨年と同じく26名、総額3,400万円の助成を決定した。

第2 事業の成果

1. 助成金の交付

がん及び生活習慣病に関する先進医療分野の研究者及び研究機関に対し、研究助成金を交付。

(1) 助成対象

がん及び生活習慣病に関する先進的な研究の、国内において従事する研究者または研究機関が行う研究で、その成果ががん及び生活習慣病研究の進歩、発展に著しく貢献すると考えられるもの。

なお、本年令和5年度は「新型コロナウイルス感染症」に関しては、5類に移行した為「がん」に関する研究に限定した。

(2) 助成金額

1件あたり100～200万円を上限として支給

(3) 令和5年度助成金受賞者

公益財団法人 新日本先進医療研究財団 令和5年度（第9回）研究助成金受賞者

【がん関連研究】

氏名	所属機関	研究題目
大村 洋文	九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座連携社会医学分野	細胞傷害活性を有する CD4+T 細胞の機能の解明
上運天 綾子	宮崎大学医学部附属病院 血液・糖尿病・内分泌内科学分野	ATL 発症マウスモデルの作成と腫瘍生存シグナルに基づいた精密医療の確立
川副 徹郎	九州大学病院 先端医工学診療部	IL-6 ファミリーサイトカインと癌関連間質細胞に着目した食道扁平上皮癌における新規治療法の開発
川野 孝文	鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 小児外科学分野	術中ホログラム支援による腫瘍血管内存型ナビゲーションを用いた小児固形悪性腫瘍リゼクタビリティ向上へ向けた新規治療の開発
肥川 和寛	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院・外科/聖マリア研究センター	プロリン異性化酵素 Pin1 をターゲットとした膵癌免疫微小環境(TIME)制御による新しい治療戦略の開発
古賀 友紹	熊本大学・発生医学研究所 細胞医学分野	網羅的ヌクレオシド解析を用いたホルモン療法抵抗性乳がんの新規治療法の開発
後藤 裕樹	熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター造血・腫瘍制御学	造血器腫瘍における腫瘍内不均一性を標的とした治療法の開発
迫田 哲平	九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科	治療抵抗性白血病幹細胞における潜伏期特異的分子メカニズムの解明と治療モデルの確立
柴原 大典	九州大学大学院医学研究院 呼吸器内科学分野	EGFR 遺伝子変異陽性肺癌における Drug tolerant persister 細胞による耐性獲得機序の解明
島 隆宏	九州大学病院 先端分子・細胞治療科	inv(16)染色体異常を伴う急性骨髄性白血病におけるスプライシング異常機構の解明と新規治療法開発

下之菌 将貴	鹿児島大学病院 消化器外科	スキルス胃癌はなぜ治療抵抗性なのか？オルガノイド構築が導き出す標的分子による腹腔内併用化学療法への挑戦
新城 尊徳	九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野	NASH 関連肝がんの発症・進展と歯周炎の関連における分子基盤の解明
菅田 謙治	熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センターゲノミクス・トランスクリプトミクス講座	養子細胞免疫療法の開発に応用可能な HTLV-1 抗原に対する T 細胞受容体の探索
仙波 雄一郎	九州大学大学院医学研究院プレジジョン医療学	TP53 変異白血病における治療抵抗性クローン進展機構の解明と新規治療標的検索
田口 正剛	長崎大学病院 血液内科	HTLV-1 キャリアに特徴的なクローン性造血の実態解明
竹立 新人	福岡大学 理学部化学科 機能生物学研究室	液-液相分離により生じる細胞内区画における DNA 修復反応の解析
塚本 善之	大分大学医学部 分子病理学講座	難治性消化器癌の抗癌剤耐性化メカニズムの解明と治療法の開発
中村 吉秀	山口大学医学部 高齢者心不全治療学講座	ダントロレンの短期併用によるアントラサイクリン系抗腫瘍薬の心毒性の革新的予防法
永吉 絹子	九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科	人工知能解析を用いた膵癌におけるフレイル関連因子に基づく予後予測モデルの開発
羽原 誠	山口大学 共同獣医学部 生体機能学講座	難治性がん治療に向けた新規がん増殖制御因子の機能解析および標的治療法の開発
深谷 知宏	宮崎大学医学部・医学科感染症学講座免疫学分野	形質細胞様樹状細胞を標的とする新規免疫チェックポイント分子の解明とがん免疫治療法の開発

細川 健太郎	九州大学大学院医学研究院 幹細胞再生修復医学分野	造血器腫瘍微小環境に対するテロメア結合性因子の機能の解明
村上 順一	山口大学医学部附属病院 第一外科	肺がん組織の分泌エクソソーム内分子解析による新規肺がんバイオマーカーの開発
山口 享子	九州大学病院 臨床教育センター	がんゲノム解析に基づいた TMB-High 大腸癌の成因解明と免疫チェックポイント阻害薬の効果予測バイオマーカーの創出
山崎 昌哉	熊本大学 大学院生命科学研究部 病態生化学講座	受容体型チロシンキナーゼ ROR1 高発現 tumor-initiating cell による再燃メカニズムの解明と治療への応用
吉本 尚平	福岡歯科大学 生体構造学講座 病態構造学分野	エナメル上皮癌の骨内進展機構を標的とした治療法の検討